

みんなで、さいたまのスポーツを考える

「中学・高校の運動部活動と地域スポーツクラブ」

3月20日

(金)

19時～

20時半

参加無料

部活顧問の成り手や専門指導者の不足、顧問への負担増、活動場所・時間の不足、中高校生の運動不足、地域スポーツクラブの活動拠点不足、競技スポーツ人口の減少など、みんなの悩みを解決するには、学校と地域が連携したらどうだろう！

全国の中学・高校の運動部活動の状況や先進的取り組みについて、実践者や識者にお話しを伺い、さいたま市のスポーツ環境の充実に向けて、

会場：さいたま市民活動サポートセンター（浦和駅東口駅前コムナーレ9F）

プログラム

1. 中学生と保護者へのアンケート調査等結果報告
2. トークセッション「中高生の運動部活動の現状と未来」

（出演）

■落合博さん（毎日新聞論説委員）

毎日新聞記者として、スポーツ報道を長く担当。地域スポーツ、学校スポーツなど広い視野からスポーツのあり方を取材。本年2月1日にも「現場の悲鳴が聞こえる」として部活動の現場の苦悩に視点をあてた社説を掲載。

■宮原弘美さん（杉並区立富士見丘中学校「学校支援本部」本部長）

杉並区は「部活動活性化事業モデル実施」として、部活動の指導の一部を民間団体に委託している。平成26年度は11中学校20部活で実施中である。新たな練習方法の導入や技術の向上などの効果も出ている。指導時には「学校支援本部（地域の方々と共に学校の教育活動などを支援するために設置された、ボランティアによるネットワーク型組織）」や保護者等のメンバーが「見守り」をして立ち会っている。

■杉山秀幸さん（静岡県富士市立富士高校サッカー部顧問、富士SC理事長）

富士スポーツクラブ（富士SC）は、サッカー、バスケット、テニス、ハンドボールなどを市立富士高校の施設で実施。サッカー部門では、小学生向けサッカースクールやU15のクラブチームを運営。富士高校のグラウンドは人工芝化されており、快適な授業と部活動が可能。富士スポーツクラブの理事長は、サッカー部顧問の杉山氏が務める。

■主催：NPO法人浦和スポーツクラブ（浦和区）・SCさくらっく（桜区）・南区地域スポーツクラブ（南区）・さいたま中央スポーツクラブ（中央区）・浦和美園SCCうらら（緑区）・さいたまスポーツクラブ（見沼区）

■共催：さいたま市

■後援（予定）：（公財）さいたま市体育協会、埼玉県教育委員会、（公財）埼玉県体育協会、（社）彩の国SCネットワーク

■問い合わせ：浦和スポーツクラブ 048-887-7140 info@urawasc.org